

【はじめに】

- 答申に至る経緯
- 博物館、美術館の必要性
- 市民ミュージアムの現在の特殊な事情

【1 あり方検討部会の検討状況等】

- あり方検討部会の検討状況（7回の検討概要、
現地視察・市民アンケート、各種ヒアリング等）

【2 基本的な考え方】…第4～5回

あり方部会で検討

- 新たな博物館、美術館の使命について（案）
 - ・館固有の設置目的
 - ・基本的な理念
 - ・めざす姿、独自の姿勢

【資料2】参照

【3 めざす姿、独自の姿勢に向けた方向性】

…第5～6回あり方部会で検討

「めざす姿、独自の姿勢」を達成するための方向性のイメージ

【資料3】参照

【4 施設の考え方】

（1）現施設について…第1回～第3回部会で議論済

- 等々力緑地で収蔵庫だけではなく展示等を行う等の博物館、美術館の運営は難しい。
- 被災リスクの少ない場所で、収蔵庫と展示室を同じ施設内に整備することが望ましい。
- 新たな博物館、美術館は等々力緑地外で整備。

（2）新たな施設について…第5～6回あり方部会で検討

○新たな博物館、美術館の規模感等

- ・現施設の規模は大きすぎる。
- ・現施設はCの字になっていて湾曲しており、使い勝手が悪い。

○新たな博物館、美術館の立地条件

- ・被災リスク（水害だけでなく地震等含む）の少ない場所。
- ・利便性の良い場所等。

【5 今後について】…第6回あり方部会で検討

○主な課題

基本計画や今後整理すべき事項について

【6 参考資料】

- 諮問内容
- 審議経過
- 委員名簿
- 市民アンケート・各種ヒアリング結果